



主催：福岡県立大学人間社会学部社会福祉学科
福岡県立大学附属研究所生涯福祉研究センター
共催：福岡県立大学社会福祉学会

福岡県立大学リカレントセミナー

権利擁護の視点から 家族支援を考える

講師：岩城 和代 先生
(岩城法律事務所 弁護士・社会福祉士)

開催日時

▶▶▶ 2018年 3月 3日 (土)
13:00~14:30 (受付12:30~)

場所

▶▶▶ 福岡県立大学 大講義室

【問合せ先】

福岡県立大学人間社会学部社会福祉学科
福岡県田川市伊田4395番地
TEL: 0947-42-2118 (代表) FAX: 0947-42-1491
担当 畑 香理 k-hata@fukuoka-pu.ac.jp

《 参加費無料 》

どなたでも参加できます



講演について

今年度のリカレントセミナーでは、家庭の中で起こる子どもへの虐待、障害者への虐待、高齢者への虐待等を取り上げ、権利擁護の視点から如何に家族を支援していくか、そのための社会的協働について総合的に検討する企画としました。

本セミナーでは、弁護士として、子どもの権利、女性の権利、高齢者の権利等に開拓的に取り組まれてきた岩城和代先生を講師としてお招きし、「権利擁護の視点から家族支援を考える」をテーマにご講演いただきます。

また本セミナー後は、引き続き、福岡県立大学社会福祉学会主催の「福岡県立大学社会福祉学会第9回大会」のシンポジウムが企画されています。シンポジウムでは、テーマに沿って児童福祉分野、障害者福祉分野、高齢者福祉分野を家族支援の観点から横断的に考えようとする挑戦的な試みです。それぞれの分野の背景にある制度体系はずいぶん異なります。問題へのアプローチの仕方にも違いがあります。果たしてどこまで、問題を総合的に考えることができるか、困難があるうとは思いますが、問題を家族任せにしない社会的協働を如何に構築するか、分野や所属や専門職種を超えた連携と連帯を志向します。



福岡県立大学社会福祉学会第9回大会案内

リカレントセミナーに引き続き、同じ会場（福岡県立大学 大講義室）にて第9回大会プログラムがありますので、ご参加ください。第9回大会のシンポジウムに参加される場合は参加費が必要ですのでご注意ください。大会参加費は、会員2000円、非会員3000円、大学院生1000円、学生500円です。スケジュール（予定）は以下のとおりです。

14：40～17：00 シンポジウム

【シンポジスト】 椿 俊典 氏（福岡県久留米児童相談所 児童福祉司）
柳沢 享 氏（北九州市障害者基幹相談支援センター センター長）
後藤 麻美 氏（篠栗町地域包括支援センター 社会福祉士）

【コメンテーター】 岩城 和代 氏（岩城法律事務所 弁護士・社会福祉士）

【コーディネーター】 細井 勇 氏（福岡県立大学 教授、
福岡県立大学社会福祉学会 会長）
今村 浩司 氏（西南女学院大学 准教授、
福岡県立大学社会福祉学会 副会長）
本郷 秀和 氏（福岡県立大学 教授）



お申込み

お申し込みは、以下の内容をFAXまたはメールにて送信してください。

FAX：0947-42-1491（社会福祉学科行）。申込み締切は~~2月23日（金）17時~~です。

⇒申込み締切を3月2日（金）17時まで延長しました。

ふりがな		所 属	
氏 名			
住 所	〒		
連絡先	☎	✉	

※定員に達するまでは受付連絡いたしません。なお、定員に達した場合はお断りすることがあります。